

コ・メディカル形態機能学会  
**第 16 回学術集会・総会**

学術集会長 藤本 悦子  
会 期 2017年9月2日(土)～9月3日(日)  
会 場 名古屋大学大幸キャンパス

## コ・メディカル形態機能学会第 16 回学術集会・総会のご案内

会 期：2017 年 9 月 2 日(土)～3 日(日)

会 場：名古屋大学大幸キャンパス

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1 丁目 1 番 20 号

学術集会長：藤本 悦子

連 絡 先：コ・メディカル形態機能学会 第 16 回学術集会・総会事務局

〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20

名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻 竹野ゆかり

TEL: 052-719-1381 FAX: 052-719-1381 MAIL: takeno@met.nagoya-u.ac.jp

### ご挨拶

第 16 回コ・メディカル形態機能学会の総会・学術集会の開催にあたってご挨拶申し上げます。今回は 2 日間の予定を立てましたが、果たしてどれほどの演題をお寄せいただけるか心配しておりました。しかし、皆様のご協力を頂き、44 演題数となりました。深く感謝申し上げます。誠に喜ばしい限りでございますが、一方で、時間と会場の都合上、ポスターでの発表に回って頂いた方もいらっしゃいます。不本意な発表形式となった方には、何卒ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

さて、ご発表は多職種の方の観点から豊富な内容になると思っております。また 1 日目は次世代の会によるシンポジウム、2 日目は特別企画として「人間工学と医療」について石川県立看護大学の小林宏光教授にお話ししていただきます。多様な方々との交流の場として、本学術集会をご活用くだされば幸甚に存じます。本学術集会が実り多きものになることを願っております。



## 参加者へのご案内

### 1. 受付

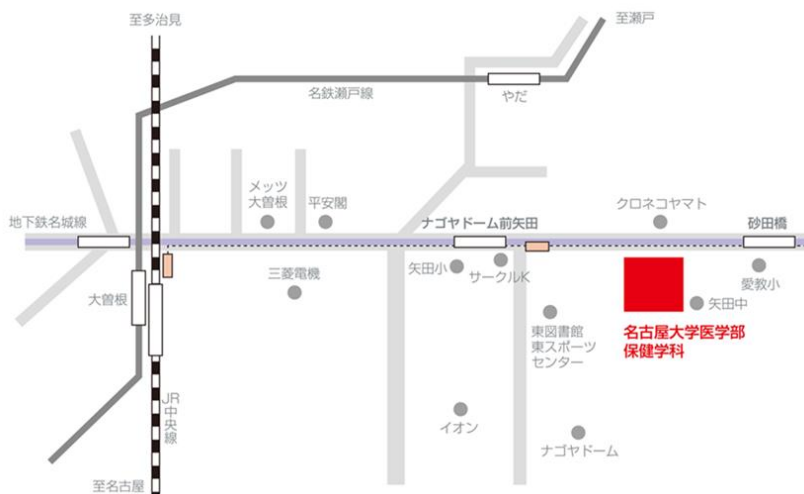
- 1)名古屋大学大幸キャンパス東館4階大講義室にて12時30分より受付を行います。
- 2)事前申し込みを済まされた方は、受付へお申し出ください。
- 3)当日参加の方は参加費4,000円(学生無料)、懇親会費5,000円(学生2,000円)をお支払いの上、名札にお名前をご記入ください。

### 2. 演者へのお願い

- 1)口演発表：口演8分、質疑応答2分です。発表はプロジェクターを用いたPowerPointプレゼンテーションに限ります。当日、発表用のPowerPointファイル(.pptまたは.pptxファイル)をUSBフラッシュメモリでご持ってください。発表用PC(Windows)を用意します。ご自身の口演セッションが開始となる30分前までに発表受付にてプレゼンテーションソフトの動作をご確認ください。なお、動画など特殊なソフトウェアを必要とされる場合、Macintoshをご利用の場合は発表者ご自身でPCおよび専用アダプタをお持ちください。(通常のD-Sub15ピン接続ケーブルは用意します)。
- 2)ポスター発表：発表者は指定の時間にご自身のポスターの脇に待機し、質疑応答できるようご準備願います。ポスター掲示のスペースは、縦180cm以内、横90cm以内です。なお、ポスターを展示する展示版がスチール製のため、ポスターの貼り付けはマグネットもしくはセロハンテープの使用をお願い致します。セロハンテープは会場に十分用意しますが、マグネットは発表者のポスター展示方法によっては足りなくなる恐れがありますので、マグネットを使用される場合はご持参くださいますようお願い致します。
- 3)プログラムに記載されている発表者に欠席や交替がなどの変更があれば、会期前は学術集会事務局に、会期中は学術集会受付へ連絡してください。
- 4)発表者は各セッションの開始10分前に会場へお越しください。

3. 総会：9月2日(土) 17:40~18:10 大幸キャンパス東館4F 大講義室
4. 懇親会：9月2日(土) 18:30~20:00 大幸キャンパス東館4F 大学院講義室
5. 役員会：9月2日(土) 10:00~12:00 大幸キャンパス本館5F 生体情報解析室

## 交通アクセス



- 地下鉄名城線『ナゴヤドーム前矢田』駅下車 東へ徒歩約 10 分, または『砂田橋』駅下車 西へ徒歩約 10 分
- ガイドウェイバス・ゆとりとライン『ナゴヤドーム前矢田』駅下車 東へ徒歩約 10 分  
または『砂田橋』駅下車 西へ徒歩約 10 分
- JR中央線『大曽根』駅(名古屋駅から約15分)下車 大曽根駅の東約 1.2km, 徒歩約 20 分
- 名鉄瀬戸線『大曽根』駅下車 大曽根駅の東約 1.2km, 徒歩約 20 分  
→地下鉄, ガイドウェイバス大曽根駅へ乗換. 『ナゴヤドーム前矢田』駅下車
- 地下鉄駅(今池, 池下, 大曽根)から 市バス『大幸三丁目』バス停下車, 南側



## コ・メディカル形態機能学会第 16 回学術集会・総会 タイムテーブル

### 第 1 日目 [平成 29 年 9 月 2 日(土)]

大幸キャンパス東館 大講義室	
12:50~13:00	開会の挨拶
13:00~13:30	口演発表 1
13:30~14:00	口演発表 2
14:10~15:40	次世代の会 企画シンポジウム 「コ・メディカル分野における研究活動の軌跡と未来への提言」
大幸キャンパス東館 大学院講義室	
15:50~16:20	示説発表 1
大幸キャンパス東館 大講義室	
16:30~17:00	口演発表 3
17:00~17:30	口演発表 4
17:40~18:10	総会
大幸キャンパス東館 大学院講義室	
18:30~20:00	懇親会 奨励賞発表式

### 第 2 日目 [平成 29 年 9 月 3 日(日)]

大幸キャンパス東館 大講義室	
9:00~9:30	口演発表 5
9:30~10:00	口演発表 6
10:10~10:40	口演発表 7
10:50~11:50	特別講演 「人間工学と医療」
大幸キャンパス東館 大学院講義室	
12:00~12:30	示説発表 2
12:30~12:40	閉会の挨拶

# プログラム

演題番号横の\*は、奨励賞応募演題です

## 第1日目 9月2日(土)

口演発表1 13:00~13:30 座長 田口 明子 (北里大学)

- 1-1\* 外側大腿筋間中隔と外側広筋起始腱の形態学的・機能的関係性  
姉帯 飛高 (順天堂大学大学院医学研究科医学専攻)
- 1-2\* ウシガエル大動脈弓の観察  
木山 こなつ (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科)
- 1-3\* ブタ胎仔標本用いた外側大腿皮神経の観察  
坂本 雅貴 (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科)

口演発表2 13:30~14:00 座長 隅田 寛(広島国際大学)

- 2-1\* 運動イメージ能力と運動パフォーマンスとの関連  
佐藤 開一 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻リハビリテーション科学)
- 2-2\* 部分浴実施方法の違いによる疲労回復の効果  
田中 美帆 (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科4年)
- 2-3\* 地域在住高齢者の睡眠障害と身体能力及び身体活動の関係  
木室 ゆかり (福岡大学大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻)

次世代の会 企画シンポジウム 14:10~15:40 座長 榊間 春利(鹿児島大学)

石田 陽子(山形大学)

「コ・メディカル分野における研究活動の軌跡と未来への提言」

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| 村田 潤  | 長崎大学保健学科作業療法学専攻     |
| 小澤 淳也 | 広島国際大学理学療法専攻        |
| 大島 千佳 | 名古屋大学大学院医学系研究科看護学専攻 |

示説発表1 15:50~16:20

- P1-1 三角筋部における新たな筋肉内注射部位の確立  
中島 由加里 (金沢大学大学院医薬保健学総合研究科保健学専攻)
- P1-2\* 神経性やせ症患者の重症度を反映する安静時脳活動  
川端(西田) 美智子 (京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学教室)
- P1-3\* 創傷治癒過程におけるワセリンの有用性-血流画像化装置を用いて-  
稲田 麻里 (藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院)
- P1-4\* 定期的なトレッドミル運動によるラット脳梗塞後の神経保護効果とその作用機序について  
大塚 章太郎 (鹿児島大学大学院保健学研究科)

- P1-5 \* 運動頻度の異なる定期的な運動習慣がラット脳梗塞後の脳神経保護に及ぼす影響  
寺師 拓斗 (鹿児島大学大学院保健学研究科)
- P1-6 \* 不活動初期の腓腹筋におけるマクロファージと NGF の発現  
大来田 智也 (名古屋学院大学リハビリテーション学部理学療法学科)
- P1-7 \* 遺伝性痙性対麻痺に関わる SPG12/Reticulon2 の骨格筋細胞における性状解析  
高垣 知輝 (名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻)
- P1-8 \* アディポネクチンのがん悪液質性筋萎縮に対する抑制効果の解析  
山神 絵未 (名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻)
- P1-9 \* 骨格筋成熟過程における細胞内分子輸送関連因子 GGA1 の機能  
磯部 茉莉 (名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻)
- P1-10 \* L4/5 腰椎変性すべり症患者のすべりの程度と椎間関節水腫に関する研究  
上田 晃希 (鹿児島大学大学院保健学研究科保健学専攻)
- P1-11 \* ブタ胎仔の腹部消化管の走行と立体配置  
漣上 菜々子 (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科)

口演発表 3 16:30~17:00

座長 時田 幸之助(埼玉医科大学)

- O3-1 \* 網膜色素変性症モデルラット網膜におけるラパマイシンの効果の解析  
井上 千聖 (中部大学大学院生命健康科学研究科生命医科学専攻)
- O3-2 \* 外傷性脊髄損傷後における神経栄養因子ミッドカインの働き  
高田 聖也 (鹿児島大学医学部大学院保健学研究科)
- O3-3 \* 前立腺上皮における分化マーカーの探索と形態分化に関する解析  
川畑 遊星 (熊本大学大学院保健学教育部検査技術科学分野)

口演発表 4 17:00~17:30

座長 中谷 壽男(金沢大学)

- O4-1 \* ラット用のリンパ圧測定器の作製  
伊藤 未来 (名古屋大学医学部保健学科看護学専攻)
- O4-2 \* 神経因性疼痛に対する運動療法の疼痛緩和効果とそのメカニズムについて  
角園 恵 (鹿児島大学大学院保健学研究科)
- O4-3 \* 鍵盤楽器演奏時の脳磁場活動の検討  
田中 健太 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻リハビリテーション科学)

## 第2日目 9月3日(日)

口演発表5 9:00~9:30

座長 大島 千佳(名古屋大学)

- 5-1 医療系専門職養成大学のキャリア形成における解剖学教育の重要性に関する一考察  
神崎 秀嗣 (秀明大学学校教師学部)
- 5-2 看護系大学で教授する形態機能学科目のコンテンツの紹介  
大久保 暢子 (聖路加国際看護大学大学院看護学研究科)
- 5-3 ブタ胎仔標本を用いた腹部消化器系の解剖学実習  
小島 龍平 (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科)

口演発表6 9:30~10:00

座長 三谷 章(京都大学)

- 6-1 脚橋被蓋核交連ニューロンとカルレチニン免疫陽性  
柳原 衛 (岡山県立大学情報工学部人間情報工学科)
- 6-2 スナネズミ網膜神経節細胞におけるヒスタミンの免疫組織化学  
今田 英己 (あいちビジネス専門学校医療情報管理科)
- 5-3 細胞選別による組織形成のメカニズム  
高橋 敬 (大分医学技術専門学校)

口演発表7 10:10~10:40

座長 西沢 祐治(中部大学)

- 7-1 しそ科えごま種子経口投与が小脳変性マウス(Wob/t)の協調運動歩行におよぼす影響  
別府 秀彦 (藤田保健衛生大学医療科学部レギュラトリーサイエンス)
- 7-2 脳卒中リハビリテーションの開始時期の違いが運動機能回復および組織傷害に及ぼす影響  
玉越 敬悟 (新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科)
- 7-3 Carvedilolによる心虚血抑制効果の検討ーげっ歯類の心電図指標開発ー  
山口 豪 (四国大学看護学部)

特別講演 10:50~11:50

座長 藤本 悦子(名古屋大学)

「人間工学と医療」

小林 宏光 石川県立看護大学

示説発表2 12:00~12:30

- P2-1 網膜色素変性症モデルラット網膜における小胞体ストレス応答の解析  
西沢 祐治 (中部大学大学院 生命健康科学研究科 生命医科学専攻)
- P2-2 規則的な運動が老化促進マウスの活動量や骨格筋に及ぼす影響  
中西 和毅 (鹿児島大学大学院保健学研究科)



- P2-3 脳出血に対するトレッドミル運動の運動時間による効果の検討  
行田 智哉（名古屋大学大学院医学系研究科リハビリテーション療法学専攻  
理学療法学分野）
- P2-4 ブタ胎仔腹鋸筋の支配神経  
緑川 沙織（埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科）
- P2-5 第一肋骨短縮例における内側前腕皮神経と内側上腕皮神経  
時田 幸之輔（埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科）
- P2-6 ビンカアルカロイド系抗がん剤漏出による皮膚傷害に関する罨法作用の検討  
及川 正広（東北福祉大学・健康科学部）
- P2-7 気管内吸引による粘膜損傷に栄養状態が及ぼす影響についての基礎的研究(第2報)  
川崎 雅志（岩手県立大学盛岡短期大学部生活科学科）
- P2-8 末梢循環アセスメント技術としての足背動脈触知の検討  
大久保 暢子（聖路加国際大学大学院看護学研究科）
- P2-9 肘窩の皮静脈の可視性に与える要因の検討  
向井 加奈恵（金沢大学医薬保健研究域保健学系）
- P2-10 腹臥位が自律神経活動に及ぼす影響  
小椋 詩乃（獨協医科大学越谷医療センター）
- P2-11 言語聴覚士養成校における解剖学教育の実態について  
鈴木 正浩（姫路獨協大学 医療保健学部 言語聴覚療法学科）